

【庶務報告】

平成 27 年度 第 1 回役員会

議事録抜粋

日時：平成 27 年 5 月 23 日（土）12：00～13：00

場所：いわて県民情報交流センター 804 会議室(B)

出席者：16 名

報告事項

- 1) 平成 27・28 年度役員（役員名簿参照）
 - 2) 平成 26 年度事業報告：次の通り。
 - ・日本家政学会平成 26 年度助成活動第 II 期の申請
 - ・公開講座の開催（平成 26 年 11 月 29 日、於共立女子大学）、・部会長選挙、・名誉会員の推挙
 - 3) 平成 26 年度決算報告収支決算および貸借対照
 - 4) 平成 26 年度決算監査報告
 - 5) 編集：部会誌第 34 号発行・第 35 号発刊計画
 - 6) 会計：本年度会費納入の依頼
 - 7) 庶務：平成 27 年 5 月 20 日現在会員動向
 - 8) ホームページ：レンタルサーバドメイン契約更新完了、HP および ML の情報更新
 - 9) 第 33 回被服衛生学セミナー報告
 - 10) 第 34 回被服衛生学セミナー準備状況報告
 - 11) 平成 26 年度公開講座開催報告（平成 26 年 11 月 29 日、於共立女子大学、実行委員長 丸田先生）
 - 12) 平成 27 年度活動助成第 I 期について
部会長より、提案され、総会にて諮る。
 - 13) 活動助成第 I 期に、第 34 回被服衛生学セミナーを申請した結果、採択
 - 14) 被服系部会長会議、部会長会について
部会長より、本部から、部会合同セミナーの開催と部会誌の家政誌への合併が提案され、被服系 7 部会長会議が開催されたことが、説明された。平成 28 年度合同セミナーへ参加の意向は、被服材料学部会、被服整理学部会、被服心理学部会。
2. 審議事項
- 1) 平成 27 年度事業計画について
企画幹事より平成 27 年度の事業計画が提案された。
 - 2) 平成 27 年度予算案について
会計幹事より平成 27 年度予算が提案された。役員会にて承認され、総会にて諮ることとなった。
 - 3) 部会内規の改訂について
庶務幹事より、役員交代に伴い内規中の事務局庶務と会計責任者氏名および連絡先を変更することが提

案され承認された。総会にて諮ることとなった。

- 4) 平成 27 年度活動助成申請 II 期について
部会長より今年度においては公開講座開催の予定はないため、申請しないことが報告された。
- 5) 第 35 回被服衛生学セミナーについて
本部からの合同セミナー開催提案と併せて審議。
- 6) 部会長会への意見提出について
本部より複数部会による合同セミナーの継続的開催について、被服学系 7 部会長会議にて提案された件は、審議の結果、被服衛生学部会としては、平成 25 年度に被服材料学部会との合同セミナー開催実績があることから、平成 28 年度参加は見送りとし、平成 29 年度の参加については継続審議となった。
家政学会編集委員会・本部より提案された部会誌の家政誌への合併に関する意見聴取については、審議の結果、家政誌との合併は条件によって検討する旨、回答する。
- 7) ホームページへの部会沿革の掲載について
部会長、副部会長、庶務、ホームページにて掲載内容を検討し、第 2 回役員会と臨時総会にて提案する。
- 8) その他
役員交代および引き継ぎ時期について、業務が円滑に行われるよう、継続審議することとなった。

平成 27 年度 総会

議事録抜粋

日時：平成 27 年 5 月 24 日（日）12：00～13：00（大会 3 日目）

場所：いわて県民情報交流センター（大会 F 会場）

出席者数：19 名

報告事項

- 1) 平成 26 年度事業報告
企画幹事より、平成 26 年度実施事業について報告。
- 2) 平成 26 年度決算報告
会計幹事より、平成 25 年度収支決算報告。
- 3) 平成 26 年度決算監査報告
会計処理が適切に行われたことが報告された。
- 4) 編集：第 34 号被服衛生学の発行と第 35 号被服衛生学の発行計画について報告。
- 5) 庶務：会員動向（会員数：99 名（名誉会員：12 名、正会員：77 名、学生会員：8 名、賛助会員：2 社）。学生会員について、在籍校で現在の所属な

どを確認願いたい旨依頼があった。逝去された奥窪先生を名誉会員数から減じることとなった。

6) ホームページ

ホームページおよびメーリングリスト管理と情報更新等の活動状況について。

7) 第33回被服衛生学セミナーについて

昨年夏に開催された第33回被服衛生学セミナーについて。

8) 第34回被服衛生学セミナーについて :総会出席者に2015年8月28・29日開催の第34回セミナー案内状配布。セミナープログラム中の研究紹介4件。現在募集中。

9) 平成26年度公開講座開催報告 : 公開講座(会期:2015年11月29日、於共立女子大学)について。

10) 平成27年度第I期活動助成について
部会長より、第34回被服衛生学セミナーを活動内容として助成申請した結果、採択。

11) その他

部会長より、被服系部会長会議および被服衛生学部会役員会(2015年5月23日)、部会長会議(2015年5月24日)が開催され、下記の懸案2事項の審議経過報告。
・被服系部会合同セミナー(平成28年度)
・部会誌の家政誌への合併

審議事項

1) 平成27年度事業計画

平成27年度事業計画が提案され、承認。

2) 平成27年度予算案

平成27年度予算案が提案された。本年度は、公開講座開催の予定は無いが講演会等関連関係費(100,000円)を計上している。予算案は、承認。

3) 部会内規の改訂について

役員改編に伴う事務局会計と庶務責任者名と連絡先の改定案が示され、承認。

4) 部会合同セミナーおよび部会誌の家政誌への合併について

被服系部会合同セミナーおよび部会誌の家政誌への合併について、審議の結果、部会としての方針は以下ようになった。

・被服系部会合同セミナーへの平成28年度の参画は見合わせる

・部会誌の家政誌への合併については、継続審議

5) 部会長の任期および選出方法について

見直しが提案され、臨時総会まで継続審議。

平成27年度 第2回役員会

議事録(抜粋)

報告事項

1) 編集 : 部会報35号は2016年1月に刊行予定、部会報の構成案、11月16日頃締切。

2) 会計 : 本年度会費納入の協力依頼。旧口座を停止とし、新口座を開設する。新口座に関してはメーリングリストで周知を図る。

3) 庶務 : 平成27年8月22日現在の会員動向

4) ホームページ : 5月の学会以降HPの更新内容・第34回被服衛生学セミナーについて・庶務のアドレス変更・部会内規の変更 など

5) 第34回被服衛生学セミナー : 参加者数は36名

6) 文部科学省からの事務連絡について : 「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドラインに基づく間接経費措置額の削減割合の基準等について」

・「暮らしカフェ」、講師の推薦は事務局へ

7) 部会長選挙について

・現在の部会長選挙についての見直しをしたい旨提案があった。→部会長・副部会長・庶務とで問題点の整理等を行い、次回提案。

・役員引き継ぎ時期について : 部会長より、引き継ぎ時期の確認を行いたい旨が提案され、問題点の整理を行った上で改めて提案する。

審議事項

1) 第35回被服衛生学セミナーについて

次回開催は関西地区とする。

2) 第36回被服衛生学部会セミナーについて

被服衛生学部会セミナーの今後の方向性を確認し、本部提案の他部会(被服構成学部会等)との合同にするかどうかなど、部会長・副部会長・企画で検討し、次回提案する。

3) 公開講座の企画について

庶務幹事より企画幹事を中心に平成28年秋頃、名古屋女子大学において開催したいという提案があった。→公開講座の開催については了承された。ただし活動助成費についてはまず科研費に申請を行うこととする。

4) 部会規約・内規の改正

これまで現状に合わせて部会規程及び内規の部分的

な更新を行ってきているが、あらためて規約及び内規の見直しを行うこととしたい。ただし会計事務手続き上必要とされる部会長の大学の住所と名前を規約に入れることとしたい。→手続き上の変更は承認。部会長・副部会長・庶務で見直しを行い、次回提案。

5) その他

HP に被服衛生学部会の 30 年史をもとに、部会の歴史を掲載してはどうかと提案され承認。

平成 27 年度 臨時総会

議事録抜粋

日時 : 平成 27 年 8 月 28 日 (金) 17 : 35 ~ 18 : 30
(セミナー 1 日目)

場所 : 玄海ロイヤルホテル

出席者 : 34 名

報告事項

1) 編集 : 部会報 35 号は 2016 年 1 月に刊行予定、部会報の構成案、11 月 16 日頃締切

2) 会計 : 本年度会費納入の協力依頼。旧口座は停止、新口座を開設

3) 庶務 : 平成 27 年 8 月 22 日現在会員動向

4) ホームページ : 5 月の学会以降 HP の更新内容 : ・第 34 回被服衛生学セミナーについて・庶務のアドレス変更・部会内規変更

5) 第 34 回被服衛生学セミナー : 参加者 36 名

6) その他 : 文部科学省からの事務連絡、暮らしカフェの講師の推薦について、部会長選挙について : 現在の部会長選挙についての見直しをしたい旨提案があり、部会長・副部会長・庶務とで問題点の整理等を行い、次回提案。

役員の引き継ぎ時期について

引き継ぎ時期の確認を行いたい旨提案があった。問題点の整理を行い、あらためて提案。

2. 審議事項

1) 第 35 回被服衛生学セミナーについて

次回開催は関西地区とする。

2) 第 36 回被服衛生学部会セミナーについて

本部提案の他部会 (被服構成学部会等) との合同など、部会長・副部会長・企画で検討し、次回提案する。

3) 公開講座の企画について

間瀬企画幹事を中心に平成 28 年秋頃、名古屋女子大

学において開催が提案され了承されたが、活動助成費についてはまず科研費に申請を行う。

4) 部会規約・内規の改正

これまで現状に合わせて部会規程及び内規の部分的な更新を行ってきているが、あらためて規約及び内規の見直しを行う。ただし会計事務手続き上必要とされる部会長の大学の住所と名前を規約に入れることに関しては承認された。部会長・副部会長・庶務で見直しを行い、次回提案をする。

5) HP に被服衛生学部会の 30 年史をもとに、部会の歴史の掲載が提案され承認。